

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	929	住宅管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	30	伊賀市らしい住まいと居住環境を創造する	款	08	土木費
			項	05	住宅費
			目	01	住宅管理費
担当部課名	青山支所産業建設課		細目	101	住宅維持管理経費
作成者氏名	山内 敏	連絡先	細々目	01	住宅管理経費
		52-3220			

事業の計画・内容

	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
設置目的	住まいを希望する低所得者層。	住宅を提供し、定住者を確保する。
本年度事業内容	①市営住宅の維持管理業務 ②家賃の滞納整理業務(14件、4,216,000円)	
運営主体	☒ 直営 ☐ 指定管理 ☐ 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等 公営住宅法
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)	事業費(B)	725	1,024	1,024
	委託料	374	672	672
	その他	351	352	352
	合計(A+B)	2,885	3,184	3,184
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財		1,024	1,024
	一般財源	2,885	2,160	2,160
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値 H17	目標値 H18	目標値 H19
滞納整理による徴収額	円/世帯	301,142	270,000	240,000

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
家賃滞納世帯あたり滞納額	長期滞納者の整理	円/世帯	301,142 目標 ()	270,000	240,000
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

市営住宅の家賃滞納者に対する対策は、毎月督促状を送付し、解消に努めている。また長期滞納者については、訪問の上、説得し、分納等により解消に努めている。
--

評価	必要性	4	市営住宅は若年層等の低所得者向けに良好な住宅を低家賃で提供し、若年層の人口流出の防止対策として有効な施策であるが、低所得が故に家賃滞納者の発生は、ある程度止むを得ない側面もあるが、特に酌量すべき事情がある場合を除き、長期に亘る滞納者については退去処分等の措置が必要。	総合評価 B
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	2		